



あっといふ間の7月! もう夏ですね〜 緊張しつつ始まった幼稚園や学校も3ヶ月が終わり、もうすぐ夏休み! 早いものですね。

先日は児童発達支援の保護者会がありました。7名のママたちとゆっくりじっくりお話でき、笑いの絶えない楽しいひとときでした。参加していただいたママたち、ありがとうございます。その中であるママが話していただいたひと言が、この仕事を長年しているわたしへの最高のプレゼントになりました。ホントに嬉しかったのです。

ママからのご了解をいただいたので、ご紹介しますね。

子どもについて、ドクターから「〇〇くんは、グレーというか、個性というか」と、黒か白かは、きりしないあやふやな言われ方をされ続けてきた。そこでママは、いろいろ調べ勉強したところ、どこからどう見ても、この子は自閉症だと確信を得たそうです。すると... ママ曰く「わたしが『この子は自閉症なんだ』とこの子のありようを受け入れることができた時、この子のことがとっても可愛く思えるようになったんです。これまでさんざん『あーあ、いらい、こういらい』と怒鳴ってきたけれど... 分かるはずがない、と気付いたのです。だから、口やかましく注意することもやめました。するとどうでしょう。自分の子が、さらにさらに可愛く感じるようになったんです。そして、先日こんなことがありました。幼稚園の先生から子どもの対応が難しいと言われました。今までなら、自分でもどう説明すればいいか、その糸口すら見つからなかったのですが、今回は違います。ハッキリと幼稚園の先生に自分の子どものありようを伝えることができたのです(♡)」

このように思えるまで、このママはどれほど葛藤してきたことか?

ギャーと大声で叫んだり片付けるのが嫌で暴れたり、脱走したり、物を破壊したり、手が出たりする息子と、4年数ヶ月、365日。毎日

毎日戦ってきたのだと思います。まさに投げ出さず。逃げず。真っ正面からお子さんと向き合い、戦ってきたのです。だからこそ「かわいい」なのです。

この日参加してくださったママたちは、ドクターからの診断を冷静に受け止め、お子さんと正面から向き合い、療育にもしっかりと通わせているママたちです。

生まれてからずっと、「この子は何なんだろう?」「どうしてこんなに大変なんだろう?」「他の子はもっと育てやすそうなのに...」と、悶々と子育てし、悩み、たくさん頑張ってきた。でも、この子はいったいなにもの? と、辛い日々を経験したママたちです。

そうしたママたちが、ふとした瞬間... 我が子の笑顔と出会い、自分を見つめる我が子の純粋な目を見て、「この子って、可愛い♡」「この子はこの子のままでいいじゃん!?!」と、ありのままのこの子でいいんだと思える瞬間を体験するのです。

わたしは、お子さんが小さい時から医療と繋がることをお勧めしています。診断はドクターでないとくたせません。わたしたち療育に携わる者は、自閉スペクトラム症やADHD、知的な遅れなどの傾向がこの子にはあるなあと感じても診断はできません。最近はお子さんが小学校に入学するまでは診断は出さないというドクターが増えています。が、保護者会に参加されたママたちのように「はっきり言ってほしい」というママたちもいます。

「やっぱりね」と納得し、改めて我が子と向き合うこと、大切なことだと思いませんか?

わたしも自閉スペクトラム症やADHDの診断をもっているお子さんたちが、可愛くて可愛くて、大好きです。だからママのりあを立ち上げたのです(♡)

この子のどこからこの発想が?と思えるユニークさ。がむしゃらに頑張る極まった集中力。究極の自己中! 人には左右されない芯の強さ。

唯一無二のこの子たちの抜き出た個性・素晴らしさを一緒に楽しみませんか?
☆裏へ続く...

6月は保護者会のみでごめんなさい。7月は12日(月)～16日(金)の1週間、相模原で過ごします。たくさんお喋りしましょうね。

リトミックのイベントを開催します!

7月22日(木) 祝日

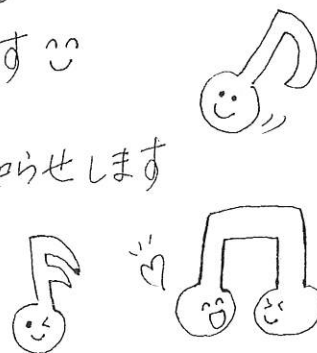
児発に通っている方 ... 10:00～11:30

放デイに通っている方 ... 13:00～14:30

音楽に合わせて楽しく遊びましょう♪

たくさんのご参加 お待ちしています♡

※ 詳細はまた後日、別紙にてお知らせします

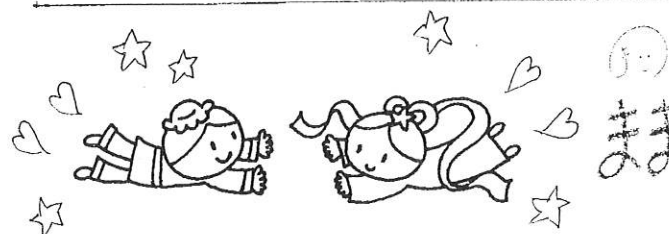


☆ お知らせ ☆

ひでみ先生の予定

7月12日(月)～16日(金)まで相模原にいます。

みなさんにお会い出来るのを楽しみにしています♡



ままのりあ

〒252-0324
相模原市南区相武台1-21-5
電話 046-244-4537
FAX 046-244-4538